

平成 30 年度 県民総合体育大会 中学校大会 バスケットボール競技  
兼 関東中学校バスケットボール大会 予選 実施要項

- 1 目的 本県内の中学生が、スポーツに親しみ、スポーツ精神を高揚し、併せて健康増進と体力の向上を図り、身体的、精神的資質の発達を推進する。また、スポーツを通じて、中学生がお互いに理解し合い、友好親善を深め、明るく豊かな中学生生活の実現を図り、もって本県スポーツの振興に寄与することを目的とする。
- 2 主催 茨城県 茨城県教育委員会 公益財団法人茨城県体育協会
- 3 主管 一般社団法人茨城県バスケットボール協会 茨城県中学校体育連盟
- 4 後援 各市町村・各市町村教育委員会
- 5 期 日 平成 30 年 7 月 25 日 (水) ……開会式 (8:40) , 男女 1 回戦  
26 日 (木) ……男女 2 回戦, 決勝リーグ戦  
27 日 (金) ……男女決勝リーグ戦, 閉会式  
開場時刻 8 : 00
- 6 会 場 日立市池の川さくらアリーナ (7 月 25 日) A・B・C・D コート  
下館総合体育館 (7 月 26 日・27 日) E・F コート
- 7 競技役員  
・部長 佐藤 恭司 ◎委員長 ○副委員長  
・専門委員長 今橋 伸明  
・専門副委員長 大塚 篤史  
・総務委員 ◎照沼 浩児 ○杉山 洋二 岩見 卓哉 庵下 晃代  
・競技委員 ◎安樂 正法 ○井川 佑一 鈴木 崇之 上田 哲也 渡邊 亮太  
廣瀬 晃弘  
・選手強化委員 ◎三次 直樹  
・審判委員 ◎佐藤 賢佑 ○久保田 鮎美 ○木村 勇 ○鈴木 孝一 ○堀江 裕樹  
・T O 委員 ◎高崎 裕之 ○廣瀬 敦  
・記録報道委員 ◎内海 直樹 ○星 拓磨 佐瀬 光祐  
・財務委員 ◎川村 義幸 ○山口 勇貴  
・救護委員 ◎湯原 ひとみ ※引率顧問及び競技役員も審判員を兼ねる
- 8 参加資格及び出場制限  
(1) 平成 30 年度茨城県中学校体育連盟に加盟している中学校単一チーム (県中体連規定による合同チーム) とする。  
(2) 出場は各郡市及び各地区の予選を通過したチームで、男女共県東 2、県西 3、県北 3、県南 4、中央 4 の計 16 チームとする。  
(3) 参加資格の特例  
学校教育法 134 条項の各種学校 (1 条学校) に在籍し、郡市大会の予選大会に参加し、茨城県中学校体育連盟主催・主管大会参加資格を得た者。
- 9 チーム構成  
1 チームのエントリーは、引率責任者 1、コーチ 1、A コーチ 1、マネージャー 1、選手 15 名以内の計 19 名までとする。  
(1) 引率責任者は、当該校の校長、教員または部活動指導員であること。  
(2) コーチ、A コーチは、当該校の教職員または学校長が認めた者とする。  
(3) マネージャーは、当該校の教職員または生徒とする。  
※外部コーチ 他校 (中・高) の校長、教員、職員はコーチとしてベンチ入りの資格はない。  
常時、外部指導者 (ベンチ入り) 承認証を携帯すること。
- 10 競技上の注意  
(1) 日本バスケットボール協会競技規則 (2015) による。  
(2) 組み合わせ番号の小さいチームが、オフィシャル席に向かって右側のベンチとし、ユニフォームは淡色とする。  
(3) 試合方法は 1・2 回戦はトーナメント方式とする。なお、ベスト 4 は決勝リーグ戦により順位を決定する。ただし、決勝リーグ戦において上位 2 チームが決定した場合、3 位決定戦は行わない。男女ともに 1 位・2 位のチームは関東大会 (8/7~8/9 群馬県) に出場する。  
(4) 第 1・2 日の第 1 試合のオフィシャルは、第 4 試合の両チームで行う。(組み合わせ番号の小さいチームが T.O、組み合わせ番号の大きいチームがフロアキーパーを担当する。) 第 2 試合以降は、負けチームが行う。第 3 日は、競技役員が行う。  
(5) ハーフタイム時までに、次の試合のチームは、本部席にてメンバーの記入を行う。  
(6) 日本バスケットボール協会「マンツーマンディフェンスの基準規則」に則る。
- 11 申込及び締切  
(1) 申込締切 平成 30 年 7 月 17 日 (火) (F A X)  
※ 原本を大会初日に提出のこと。  
(2) 申込先 県中体連バスケットボール専門部委員長 今橋 伸明 宛  
常総市立石下中学校 FAX 0297-42-2242